

<通所介護>

○問21 あなたが「通所介護（デイサービス）」を利用する上で（または事業所を選ぶ上で）大切だと思うことは何ですか。

・家族としてはデイサービスでの状況が把握できない為、定期的に情報が欲しい。ケアマネジャーを窓口としてすべての面でフォローしてもらえる事は安心できる。

・自分のペースで好き勝手に過ごせる。

・10、人間関係は自分も高齢者という事を良く理解する事ですね。11、送迎は時間がきっちりしていると準備をして待てるから良いです。

・9、個人情報等について事前にケアマネジャーと相談し、対応をしているところが大切と思う。施設の職員とは個人的な付き合いもないため、個人情報については話じづらいところがある。

・まだ良い事があるのですが、私個人としては事業所に出向いたり色々行事に参加出来なく内容が全部わかりませんが、色々月の予定表（行事など）食事も作っておられ、おやつなども作ったり色々写真として本人が持ち帰ったりして色々わかる状態ですが、時々本人に聞いたり話をするのです……。デイサービスは14年弱同じ事業所でお世話して戴いております。感謝しております。

・不満や苦情などをじっくり聞いてくれること。もう少し長くいられるといいです。家では何もやることがなく、ただテレビを見て寝るだけの生活なので、少しでも長くあずかって欲しいです。入浴は出来ないなので、お昼のお弁当だけでも出してくれると家族は助かります。面倒を見ている本人の身体がよくないので、少しでも楽をしたいです。

・母は失語の為うまくコミュニケーションがとれません。利用者の方、スタッフの方との人間関係、信頼、安心感がないと、通いたくなくなると思った為。

・私は週2日、半日（9：00～12：00AM）のリハビリサービスを受けて一年になります。スタッフの皆様の御蔭で元気になりまして感謝の毎日になりました。それが理由かも……。？5つの選択以外、お仲間も出来て楽しいです。又、ケアマネジャーさんが毎月1回おいで下さり、30分位色々お話いたします。利用料金は少し低いように思います。自己負担を上げるのも……。 「ドアからドア」の送迎はとて有難いのですが御無理ではないかと思ったりします。

・送迎に時間がかかると、身体的に無理があるため近くがよい。何でもケアマネジャ

一さんに相談するので、事業所と連絡がしっかりとれていると助かります。

・老々介護は今迄、人事のように思っていたが、昨年より姉（88才）の介護をする事に成り、不安ばかりの日々でしたが、近くの介護サービス事業所をたずね、ケアマネジャーさんにいろいろ先々の事を教えて頂き安心出来ました。現在は週2日デイサービスにお世話に成っています。其の二日間は私のやり度い事や病院通いも出来助かっています。ケアマネジャーさん初め皆様どんな事でも笑顔で接して下さり、大変な努力をして頂いている事に唯々感謝致しております。いづれ私もお世話に成る時が来るかもしれません。老人が増える現代、皆様に頑張ってもらえる事を祈るばかりです。

・入所から半年位、朝出掛ける時、拒否して宥めて、大人ですから一度行か無いと言ったら起き出さず大変苦勞しました。今日素直に出掛けてくれる事、これも職員の心尽くしの賜物と感謝致しております。帰宅のバスから降りて来る時、笑顔で皆様に挨拶して来れます。それを見る時、安堵致します。

・食事については経費が問題だと思う。土地柄、止むを得ない事情もあると思う。レクリエーション、一考の余地があると思う。

・私は現場で見ているわけではないですが、デイサービスに行った日の事は連絡帳にその日の出来事を色々書いて下さいますので、大変ありがたく思っています。

・利用者同士が席等が固定していることは、一部の人が仲が良く、他の人とは気が合わないなど、グループ化する様に思われて好ましいと思わない。

・病院との連携がスムーズに行なわれることが大切だと思います。それと長期間お世話になる為法外な料金や、利用者獲得の為必要以上のサービスも考えものです。利用者が健康に人間らしく過ごせることが大切だと存じます。

・いつも時間通りに送迎が行われること。現在不満があることは、送迎時間が不規則なことです。家族にとっても本人にとっても、かなりイライラしています。

・介護士さんの一定化。すぐ介護士さんが辞めてしまい、利用者にとってはそれは困ります。折角介護士さんに慣れた所でも、辞めていかれると利用者は不安になります。

・数あるデイサービス事業所の中から、自分が通所する上で最も重視したのは、自宅から比較的近くで職員に信頼感が持てるか否かです。やはり職員の対応が一番気にするところで、安心をもって何でもお話できなければ、通所することにすぐ嫌気がさします。通所者を一人一人大切に思って下されば楽しく通所できます。

・リハビリの先生が通い出した最初の頃はいたのに、今はいない。結果、自己流のリハビリ運動になってしまっている。しっかりリハビリの指導をして欲しい。送迎する人が少ないのか、車が少ないのか、送迎時間が遅くなってきており、1台の車にたくさん乗せられる。

・デイサービス通う様になり認知症が改善されているように思う。利用者の中には体の機能が弱い人がいるので、本人が少しでも手を貸してあげて何かまだ出来る喜びがある様子。会話も楽しく出来ている。それを家族に帰ってから話してくれるので、ゆっくり理解する様、家族も心掛ける。

・職員の方が明るく元気に働いている様子が、お迎えの時や連絡帳などから伝わってきます。毎月のカレンダーの行事予定や食事内容もよく工夫されているのは素晴らしいと思います。それ以上に丁寧に具体的に書かれていますので、それを手掛かりに家で今日はこんなことしたんだね〜どうだった？と聞くことができます。認知症が進んでいるので伝わる・・・とまでは行かなくても、よいきっかけ、よい刺激になっているように思います。1～15はみんな大切だと思います。

・個人情報に絶対に他の人に漏らさないが一番重要な事と思う。この利用者の集りは、各個人それぞれに異なる人生を送って来た人々の集りです。男女の違い、年齢の違い、学歴、財産、体力の違い等があります。故に個人情報は絶対に他に出さない。利用者同士であっても、特に厳守することと思います。利用者は己の欠点等は解らない為、他人の欠点は「気にくわない」と他人に漏らす等々は、この会の目的からはずれるものです。

・本人が利用をいやがってしまうと、家族としては困ってしまう。本人が楽しく通所してくれると家族も精神的、肉体的な苦痛から解放されるので大変ありがたいです。

・利用者同士で気心が通じず「いじめ」を受けて通所を止めようと思った時、適切に出席曜日を変えて下さり、楽しく出席出来るようになりました。大変な心遣いに感謝して喜んで出席させて頂いております。

・母親を1日デイサービスにお世話になるにあたって、事業所やケアマネジャーさんの信頼が一番だと思うのと、わかりやすい説明と相談した時の対応の良さで安心して預けられると思うから。出来たら何かあった時に家族がすぐに迎えに行くことが出来る近い事業所が便利だと思います。

・認知症の症状がこれからどの程度変化するか、又、介護者の身体的精神的能力がどう変化するかわからないが、前もって多様な次の支援の方法を学んでおきたいし、又、

本人に慣れてもらいたいと思います。

・リハビリ運動が少なくなった。頭を使う遊戯も少なくなった。送迎バス遅く着くと腰掛ける席が寒い。いわゆる暖かい場所、寒い場所の差がある。テレビを見るか新聞を見るか、午前中の時間帯、ただ腰掛けて居る退屈の時間が多くなった。以上の件、ベテラン職員さん退職のせいだと思います。